

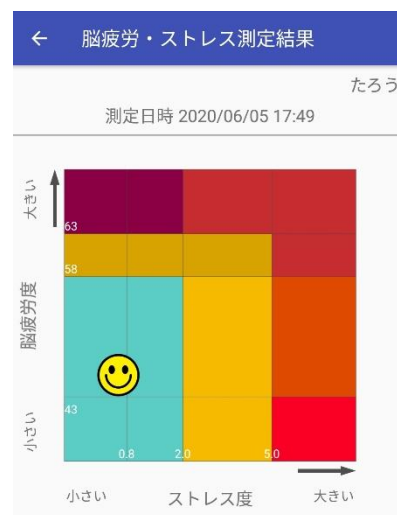
## 疲労ストレス測定システム VM600

(株)疲労科学研究所が販売しています自律神経分析装置「VM600」は、村田製作所が開発した心拍・脈波センサー（サンプリングレート 600Hz）と、(株)FMCCが開発した自律神経分析ソフト「MEM-FMCC」を組み合わせた、小型で高精度の健康管理デバイスです。

本装置では、自律神経活動の指標である「脳疲労度」および自律神経バランスを示す「ストレス度」を、数値と2次元グラフで表示します。スマートフォンやタブレットの専用アプリを用いて、簡単に「疲労・ストレス測定」が行えます。

(VM600 は、村田製作所製 MF100 と同一機種です)

VM600



脳疲労度 46、ストレス度 0.78

### 測定解析アプリ（脳疲労ストレススキャン）について

これまで、VM600の測定結果表示には「脳疲労ストレススキャン・タイプA」のみを用いておりましたが、お客様からの「よりわかりやすい表示が欲しい」とのご要望にお応えし、2025年5月より、以下の3種類のアプリ（タイプA・B・C）から選択できるようになりました。

#### 測定解析アプリ（タイプA）：シンプルな測定結果表示

- ・脳疲労度（自律神経活動偏差値に基づく）
- ・ストレス度（自律神経バランスより算出）

測定結果は、それぞれの数字とともに2次元グラフで表示します。

また、2025年5月以降は、QRコードによる結果表示機能が追加され、スマートフォンから簡単に結果を確認できるようになりました。

現在、ご契約いただいております皆様は、費用の変更はなく測定解析アプリ（タイプA）に移行させていただきます。

### 測定解析アプリ（タイプB）：結果解説つき表示

タイプAの内容に加えて、以下の機能が追加されます：

- ・測定結果の解説表示

各数値の意味や傾向をわかりやすく説明します。

- ・過去の測定結果との比較グラフ

時系列での変化を視覚的に把握できます。

- ・自律神経の状態に応じた一般的な対処法の提示

ご自身で状況に応じた対応方法を選ぶ参考になります。

このタイプBでは、自分の状態についての説明があるとともに、どのような取り組みが望ましいかの情報が提供されていますので、健康の維持・増進に向けての活用が容易です。

### 測定解析アプリ（タイプC）：質問紙つき総合評価表示

タイプBの機能に加えて、さらに以下の機能が加わります：

- ・簡単な質問紙（5問）による体調チェック

回答により、自覚的な体調も把握可能です。

- ・過去の質問結果との比較グラフ

体調の変化を時系列で確認できます。

- ・自律神経データと質問紙による総合評価の表示

心身の状態を統合的に評価する指標を提示します。

このタイプCは、家庭でのセルフケア、調剤薬局やスポーツクラブでの健康支援、企業における産業ストレスの客観的評価など、多様なシーンでの活用が期待されます。

### ■ おわりに

VM600と新たな測定解析アプリを活用いただくことで、ご自身の「脳疲労」と「ストレス」の状態をよりの確に把握し、健康維持・増進にお役立ていただけます。ぜひ、日々のセルフケアにご活用ください。